

患者様パスシート

パス名 肺切除術クリニカルパス

		1日		2日		3日	4～8日	9日
手術日 手術(前／後) 手術		手術前 手術日 手術後		1 1		2～5 2～5	6 6	
	手術・説明	主治医より手術の説明があります。ご家族も同席してください。()時		手術前 □手術室に入るのは 時頃です。 □連絡待ちです。 □ご家族は 時頃までに来て下さい。 ・他の患者様の手術の進行具合や臨時手術が入った場合はお待ちいただくことがあります				
移動	食事			翌朝までベッド上安静です。		尿管を抜いてから歩行ができます。初めての歩行は看護師が付き添います。		退院日の相談をしています。
	食事	食事ができます。	麻酔科の指示で絶食時間が決まります。 絶食()時 ※アメ・ガムも禁止です。水分は水・お茶のみ	()時から 絶飲食です		朝から飲水・食事ができます。食べやすい体勢に整えます。		
治療	処方					痛み止めと胃薬(ロキソプロフェンナトリウム錠、レバミピド錠)を7日分お渡しします。 ... 1日3回 毎食後 使用してください。		
	注射			連絡待ちの手術の時は手術前に点滴をします。	痛みがあるときは点滴を使用します	午前中に抗生剤の点滴をします。昼頃に点滴の針を抜きます。		
	処置		弾性ストッキングのサイズ合わせをします	手術室に行く前に弾性ストッキングを着用します。	心電図モニターを翌朝までつけます。数時間、酸素マスクをつけます。	回診時に医師が手術の傷を見ます。胸のレントゲン写真などを見て胸の管を抜きます。抜糸は外来ですることもあります。		
					背中に痛み止めのチューブを入れてくることがあります。	痛みの状態を見て背中のチューブを抜きます。(2～3日程度)		
	リハビリ	手術前に筋力や歩行状態を確認します。手術後の呼吸の仕方や痰の出し方を指導します。				リハビリを再開します。呼吸の仕方や痰の出し方の指導、肩のストレッチや病棟歩行をします	胸の管が抜けたらリハビリ室でリハビリを開始します。階段や自転車エルゴメーターなども実施します。	
検査	検査・受診	手術に必要な検査を受けます。レントゲン・心電図・採血・採尿・呼吸機能検査	麻酔科を受診し麻酔についての説明を受けます。歯科を受診します。			病室でレントゲンを撮ります。採血します。	レントゲン撮影があります。術後3日目は採血します。	管が抜けた翌日にレントゲン撮影をします。
看護	看護指示	入院・手術のオリエンテーションがあります。	入浴・またはシャワー浴をします			尿管を抜きます。初回の尿量を確認しますので看護師を呼んで下さい。		
		持参薬を確認します。中止薬以外は継続して内服します。	胸帯を準備してください。(売店で購入できます:フリーサイズ)			洗髪ができます。胸の管が抜けたら入浴・シャワー浴ができます		
	メモ							

注) 上記内容は、現時点における予定です。状況により変更となる場合がありますのでご了承ください。

市立釧路総合病院